

# 農産加工チーム

吉田 智晴

附属紀伊・黒潮生命地域フィールドサイエンスセンター附帯施設農場

## 1. 概要

教育、研究面では実習の支援、他業務ならびに大学ファームを支援した。

生産業務ではミカン缶詰、タケノコ水煮缶詰、イチゴジャム、マーマレード、ミカンジャム、トマトジャムの缶詰ビン詰製品ならびに味噌を製造した。

圃場管理では竹林50aの管理ならびにタケノコの収穫、茶園10aの管理を行った。

## 2. 総括

(1) 缶詰類：ミカン缶詰、ジャム、筍水煮、マーマレードの缶詰類の生産歴については第1表に、量については第2表に示した。また、ビン詰として苺ジャムで770個、マーマレードで772個、ミカンジャムで480個、トマトジャムで290個製造して外部販売へ対応した。また、新たに果実をつぶした苺ジャムを瓶詰で60個、パック詰めで183個製造した。

(2) 味噌：味噌の生産歴については第1表に、量については第2表に示した。

(3) 圃場作業（第3表）：竹林整備としては除草ならびに間伐を行った。茶園整備としては、除草作業、施肥、防除作業、剪枝を行った。

竹林では昨年同様筍の収穫期前に電気柵を設置した。

(4) 味噌の仕込みに使用する大豆（フクユタ

カ）の試験栽培を加藤丈晴氏の協力を得て行い、約52kg収穫した。

(5) 大学ファームでは「茶摘み、手もみ茶」「ピクルス」「豆腐」「夏野菜のピューレ」「ドライフルーツ」「果物のジャム」「そば打ち」を担当した。また、新たに「餅つき」「コムギの加工（生麩作り）」をカリキュラムに加えた。

(6) 農場産の雑柑類やパッションフルーツの規格外品を利用して果汁を製造・冷凍保管しジャム類の原材料や加工品の試作に使用した。

(7) 食品衛生法等の改正・施行に伴いHACCPに沿った衛生管理の実施が求められるのに対応するため、第1農産製造室のレイアウトを見直し、備品類の整理を行った。

(8) 「夏休みこども体験学習 めざせ！トマトマイスタープロジェクト」では8月6日・7日に合計12名が参加した実習でトマトジャムの製造実習を支援した。今年度は新たな試みとしてミニトマトを果実の色ごとに分け、赤色と黄色の2種類のミニトマトジャムを製造した。製造量は実習2日間でビン入り60個であった。

(9) 共同研究の支援として味噌の仕込みの支援を2回、及び製麴機の貸し出しを行った。

また、東紀州サテライトから夏みかんを使った試作の依頼を受け、夏みかんマーマレード及びジャムの試作を行った。

減に対応するため、農産加工品の生産量の見直し及び実習圃場の縮小を検討したい。

農場生産品の中でも脱渋柿は出荷できずに廃棄されるものがあるため、今後農産加工品の原材料として有効活用できないか試作・製品化を行いたい。

・今後の課題

班体制の変更，技術職員の人数減，予算の削

第1表. 農産加工品生産暦

	H31. 1	2	3	4	R1. 5	6	7	8	9	10	11	12
	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下
ミカンシロップ漬け(缶詰)	○	○	○	○								(※H30) ○ ○
ミカンジャム(缶詰・瓶詰)												○ ○
タケノコ水煮(缶詰)				○	○							
苺ジャム(缶詰・瓶詰・パック詰)				○	○	○	○					○
夏柑マーマレード(缶詰・瓶詰)				○			○	○	○			
トマトジャム(缶詰・パック詰)				○	○				○			○
味噌(仕込○ 包装○)		○				○	○				○ ○	○

第2表. 農産加工品生産量

品目	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
ミカン缶詰(190g)	4,267缶	4,632缶	5,509缶	3,723缶	4,046缶
ミカンジャム(180~220g)	639個	909個	1,256個	1,849個	1,250個
筍水煮(300~500g)	322個	395個	195個	285個	267個
苺ジャム(180~220g)	1,247個	1,202個	1,682個	171個	1,694個
夏柑マーマレード(180~220g)	1,456個	1,315個	1,882個	2,079個	2,005個
梅ジャム(180~220g)	288個	901個	268個		
トマトジャム(180~220g)			302個	225個	490個
味噌(500g~1kg)	1,152袋	1,392袋	1,434袋	494袋	669袋
味噌だまり(130~500ml)	112本				

第3表. 茶園・竹林栽培防除暦

	H31. 1	2	3	4	R1. 5	6	7	8	9	10	11	12	備考
	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	
栽培暦			□	□	□ □	□ □	□	□ □	□ □	□ □			2月下旬：多木化成1号 4月上旬：タキミドリ 7月上旬：タキコート455E
防除暦		○ ☆	○ ☆	○ ☆			○ ☆				...		
除草暦													※令和元年は 除草剤散布せず

凡例：… 剪枝 □ 機械除草 ▶ 薬剤散布 ○ 施肥 ☆ 耕起

	H31. 1	2	3	4	R1. 5	6	7	8	9	10	11	12	備考
	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	上 中 下	
栽培暦		□		○	○	▽		□		□ □			間伐：学生実習で実施
防除暦				□	□ □			□		□ □			

凡例：▽ 間伐 □ 機械除草 ○ 収穫